

学校だより

せんたん

感性を育み 個性を生かし 知性を磨く

No.16 神崎市立千代田西部小学校

11月25日 校長 園田 道雄

読書・音読 ノススメ

■今後多様な社会を生きぬかねばならない子どもたちのため、「読書・音読」の重要性に改めて目を向けてみませんか■

藤原正彦著『日本人の矜持(きょうち)』という本に齋藤孝氏(著書『声に出して読みたい日本語』で知られる)との対談が載っています。“矜持”とは「自負・プライド」のことだそうです。藤原正彦氏は『国家の品格』の著書で有名な方です。その藤原氏が日本人らしさについて9人の著名人と対話した本なのですが、その1人目が齋藤氏。日本人らしさをつくるために、日本語教育がいかに大切であるかが対話形式で進んでいきます。以下ごく一部を抜粋。

藤原:「国語力を鍛えるためには、読書を積み重ねる以外にはありません。本をたくさん読むには我慢力が必要です。～略～逆に言えば我慢力をつけるためにも、読書は非常に重要です。理数離れが言われますが、これも子どもたちに我慢力がなくなってきたことが関係していると思います。～略～」

齋藤:「小学生で算数が苦手になる要因の一つとして、文章題があります。計算はなんとかできても文章題が解けないというのは、国語力に問題があるからだと思います。たとえば速さの問題や、濃度の問題にしても、数式を頭の中で日本語に変換して人に説明する能力があれば、解けるはずなんです。～略～。キレイやすい子どもが多くなったと言いますが、脳の中で、自分の感情を抑えたり、他人とコミュニケーションをとったりする能力をつかさどる前頭前野という部分は、音読や計算などの地味な作業をしている時に活性化するようです。」

・・と、脳全般の活性化と低下した国語力を鍛えるための読書の大切さが語られています。

しかし、現状はどうでしょうか。今週、児童対象に携帯・スマホ・インターネット調査を行いました。本校でも、自分のものとしての携帯・スマホ所持率は約30%(1年～6年までの平均)。自分でネットを見ることのできるタブレット、PC、ゲームに至っては約50%にのぼります。合わせると相当多くの児童がWebコンテンツ(SNS、Netゲーム、YouTube等)に多くの時間を浸食されかねない状況がうかがえます。「めんどくさいから」「やる気がしないから」「分からないから」..勉強をしない子の理由の大半がこれです..このまま児童がディスプレイを見続け、文字を読むことを避けるようになってしまえば、耐性(我慢力)も知性や品性や感受性も疎くなってしまいうような気がして大変心配です。あえて優先順位をつけるなら、小学生にはネット習慣より読書習慣! もちろんネットを否定するのではなく、今身に付けておくべき良き習慣をまっ先に! という思いからです。

学校では週3回、全校で音読や100ます計算に取り組んでいますが、たっぴり本を読める時間が足りません。「家庭」にはありますでしょうか? ぜひ家読の習慣をつけてあげてください。子どもにとって、後々必ず吉と出るはずです。



＜齋藤孝氏:佐賀新聞より＞

12月の学校行事

【12月】

- 1日(木)歯磨き強化週間9日まで
- 2日(金)さわやかタイム(縦割り遊び)
- 4日(日)PTA主催第2回廃品回収
- 5日(月)地区児童会
- 6日(火)4,5,6年佐賀県学習状況調査(国語・算数)
- 7日(水)4,5,6年佐賀県学習状況調査(社会・理科)
- 〃給食費納入日 ドリームパーク夢
- 8日(木)給食費納入日 特別校時
- 9日(金)特別校時～16日(金)まで
- 12日(月)Q-Uテスト 4年化学教室
- 14日(水)2学期末学級PTA ドリームパーク星
- 21日(水)ドリームパーク夢
- 22日(水)終業式(給食あり)
- 23日(金)祝 天皇誕生日 25日(日)～冬休み



おはようございます! おはようございます!

おはようございます!

元気に 朝の挨拶運動実施中

児童が代表委員会で朝の挨拶運動を決めてから、早1か月。月曜は6の1、火曜は5の1、水曜は5の2、木曜は4の1、金曜は4の2と、早く登校した子から正門に立ち、朝の挨拶運動を行っています。写真は5年生。口々に大きな声で「おはようございます!」と挨拶をしています。やはり元気な声での挨拶は気持ちがいいし、相手も元気に挨拶を返してくれますね。校舎内では立ち止まって丁寧に「校長先生、こんにちは」と挨拶してくれる子も多いのですが、朝も元気に挨拶できる子はある程度決まっています、なかなか明瞭な声にならない子が多いのが実情です。朝の挨拶運動は子どもたち同士が声を掛け合い、挨拶をし合うとても良い運動だと思っています。自分たちで決めて自分たちで実践できるところが千代田西部小の子どものとても良いところですね。

吉田絃二郎
生誕131年祭
感想文
感想画

感想文最優秀賞
6年 酒見琴音さん
「伐り倒された木」
感想画最優秀賞
6年 香田晃助さん
「伐り倒された木」

